

# 琴の浦荘便り

平成26年9月発行  
特別養護老人ホーム 琴の浦荘  
琴海戸根町743番地47  
095-884-3510

## 介護等体験 (純心大学)

8月11日~16日



純心大学より教員試験免許取得のため2名の学生が介護等体験に来られました。基本的な介護の知識を学び、また利用者様と過ごす時間の中で、教員を目指す2人は利用者様との関わりや介護をする上でスタッフが大切にしている事、また教員として活かせることは何かなど、学びを深めていました。

## 職場体験 (琴海中学校)

8月20日~23日



デイサービスの職場体験に琴海中学校から5名の生徒さんが来られました。車椅子の介助方法などを学んだり利用者様の送迎や日中の関わり方、レクリエーション方法を考え実行したりすることなどデイサービスの職員さんの仕事を体験しました。生徒さんも職場体験を通して福祉の仕事に対する興味が深まったようでした。

## 福祉の就職合同面談会

8月2日(土)



長崎県全域からさまざまな福祉施設が集まり福祉の就職合同面談会が行われました。就職希望の学生さんたちからの質問や意見に答える職員は新卒だった時の自分に重ねて琴の浦荘の魅力として「若い職員が活躍」、「地域との繋がりが有る」、「施設がきれい」の3つのポイントを伝えました。

## スイカ割り

8月13日(水)



6丁目ではご家族様に見たこともないほど大きなスイカをいただき、スイカ割りに挑戦しました。叩いても叩いてもなかなか割れないスイカに苦戦しながらも大盛り上がりでした。割れた後は皆様で頂きました。真っ赤に熟れたスイカに「甘くておいしかね〜」と笑顔があふれていました。

## 運動会

8月17日(日)



1・2丁目対抗で「運動会」を開催しました。種目は「パン食い競争、輪投げ、風船バレー」などです。入居者様はとて張り切られ、自分の担当の種目となると目を輝かせて一所懸命身体を動かし、リフレッシュされていました。

# 危険予知勉強会

8月5日(火)

事故防止委員会



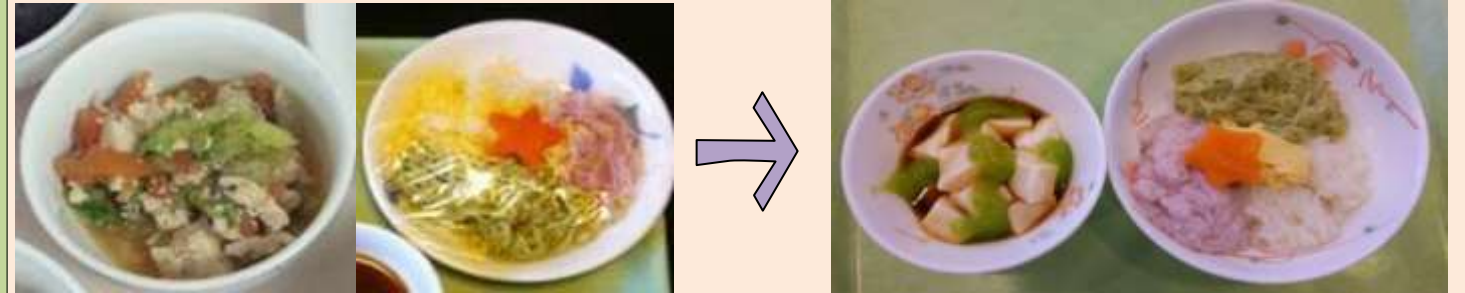
日頃、何気ない生活の中でも「危険が潜んでいるかもしれない」といった所に気づくことのできる事を目的として危険予知勉強会を開催しました。参加した職員も日々の業務の中で『気づき』を築くことがリスクを減らすことに繋がることを再認識しました。今後も利用者の皆さまが安心して利用していただけるように勉強会を開催していきます。

# 食事への取り組み

8月1日~

給食委員会

## ソフト食の提供



食べ物を飲み込む力が弱まっている方のためにこれまでミキサーで細かくしたペースト食というものを提供していましたが、見た目は元の食材がわからなくなってしまっていました。そこで通常の食事に近い物にするためソフト食に取り組み始めました。まだまだ改善する箇所がありますが、入居者様により美味しく食事をとっていただけるよう今後も取り組んでいきます。

# 防災訓練

8月27日(水)

防災委員会



今回の防災訓練では、「入居者様に近い所からの火災を想定し、どのルートを通して避難したら良いか、職員ひとりひとりが自分で考えて避難する」という訓練でした。いざ火災が起こった際に危険な所を通過していないか、安全かつ最短距離を選び避難場所まで行っているか、考えることのできた時間になりました。「訓練を重ねて意識を高めていく必要がある」、「新人職員が入った時は設備や避難経路等の説明を随時行った方が良い」といった意見もあがり、もっと施設の構造に目を向けて把握し、日頃からもしもの時のための心構えが必要だと感じた訓練になりました。

# 食事時間変更

朝食が8:30開始から8:00開始に、夕食が17:30開始から18:00開始へ変更になりました。朝食と昼食の間を空け、夕食は家の暮らしに近い時間帯にするためです。食事時間の変更により「自分のペースで過ごせる時間が増えた」、「職員もゆとりをもって対応できている」という声があります。

# 新入職員紹介



特養看護職員  
竹下 三恵子

9月より看護師として働かせていただいています。施設で働くのは初めてですが、ご利用者の健康面でのサポートができますよう一所懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



特養介護職員  
大渡 舞香

9月より五丁目でお世話になっております。久しぶりの介護職、初めての施設勤務で不安もありますがスタッフの皆様にご指導いただきながら頑張りたいと思います。